



Statistics

20110710=No. 47

< 女子 / 1600m R >

・日本の優勝は1979年の第3回大会（東京）以来32年ぶり3回目。あと1回は1975年に優勝。

・日本が女子の両りレーを制したのは、1975、79年に続いて3回目。タイが1983年に、中国が1993年と95年に達成しているので、大会史上6回目。

・この種目でイラク（3位）がメダルを獲ったのは史上初。

・日本の走者毎のタイム（スタンド記者席からの非公式計時）

1走／青木	54.4	13.0	−25.7 (12.7)	−39.8 (14.1)	−54.4 (14.6)
2走／田中	53.4	12.0	−24.7 (12.7)	−38.3 (13.6)	−53.4 (15.1)
3走／久保倉	53.8	12.5	−25.7 (13.2)	−39.2 (13.5)	−53.8 (14.6)
4走／新宮	53.4	12.3	−25.1 (12.8)	−38.5 (13.4)	−53.4 (14.9)

< 男子 / 1600m R >

・日本の優勝は2大会連続10回目。トータル優勝回数では8回の中国に続く。

・1～2位の差3秒31は、2002年の3秒41に続く大差。

・日本が男子の両りレーを制したのは、1973、81、2005、2009年に続いて5回目。

・同一大会で男女の1600m Rを制した国は今回の日本が初めて。よって、男女4種目のりレーを同一大会ですべて制したのも今回の日本が初めて。

・この種目でイラン（3位）がメダルを獲ったのは史上初。

・日本の走者毎のタイム（スタンド記者席からの非公式計時）

1走／石塚	47.0	?	−22.2 (?)	−34.0 (11.8)	−47.0 (13.0)
2走／高瀬	45.8	10.6	−21.6 (11.0)	−33.2 (11.6)	−45.8 (12.6)
3走／広瀬	46.1	10.9	−21.8 (10.9)	−33.5 (11.7)	−46.1 (12.6)
4走／金丸	45.8	10.3	−21.1 (10.8)	−33.0 (11.9)	−45.8 (12.8)

・今大会の「Statistics」は、この「No.47」で終わりです。